

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



安全・安心に心地よく 住み続けることができるまちへ

「バリアフリー基本構想」を策定しました



市では、高齢者、障害者をはじめ誰もが自由に行動ができ、積極的に社会参加ができるまちを目指す、「向日市バリアフリー基本構想」を策定しました。

この基本構想は、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づいた整備を進めるため、市全体についての方針をまとめたものです。

策定にあたっては、学識経験者や公共交通事業者、市民などで組織する「向日市バリアフリー基本構想検討協議会」で議論を重ね、2月に行った素案に対する意見募集で寄せられた意見も反映しました。

今後この基本構想に基づいて、関係する各事業者などと連携を図り、バリアフリーの実現に向けて積極的に取り組んでいきます。

計画の概要

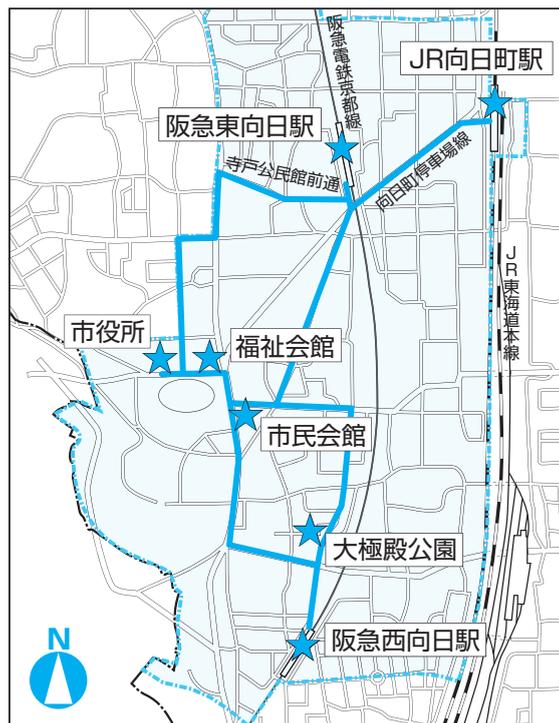
●基本目標

あらゆる人が安全・安心に心地よく 住み続けることができるまち『むこう』

●基本方針(骨子)

- 重点的・一体的にバリアフリー化を図る地区を設ける
- 7.67むこう(コンパクトシティ)の「むこうの安全・安心通り」をつくる
- あらゆる人々が集まりやすく、歩いて移動しやすいまちにしてい
- 「心のバリアフリー」を促進する
- 協働のバリアフリーのまちづくりを推進する

●重点整備地区および生活関連施設、生活関連経路の選定



●実施すべき特定事業

特定事業には公共交通特定事業、道路特定事業、都市公園特定事業、建築物特定事業、交通安全特定事業の種類があり、施設設置管理者ごとに事業が実施されます。

■特定事業(抜粋)

鉄道	
JR向日町駅	エレベーターの設置、多機能トイレの整備、案内設備の整備
阪急東向日駅 西向日駅	エレベーターの設置、改札口からホームへ至るスロープの勾配緩和、男女共用多機能トイレの設置など
道路	
府道 向日町停車場線	歩道の新設・改築【南側重点整備】、既設歩道の改修
市道 寺戸公民館前通	歩道の改築、既設歩道の改修
建築物	
市役所	エレベーター設置、身体障害者用トイレの多機能トイレへの改修
市民会館	屋外スロープの勾配緩和、身体障害者用トイレの多機能トイレへの改修

向日市長選挙 大切にしよう あなたの一票

4月22日(日)

午前7時～午後8時

期日前投票

4月16日(月)～21日(土)
午前8時30分～午後8時
市役所第1会議室(本館東棟)

選挙公報

4月19日(木)ごろに、朝日、京都、産経、毎日、読売各新聞の朝刊に折り込んで、皆様のご家庭に配布します。

投開票速報

この選挙の投票および開票速報は、向日市ホームページの「新着情報」でお知らせします。

(<http://www.city.muko.kyoto.jp/>)

●お問い合わせ
向日市選挙管理委員会
(内線510、511)

「向日市バリアフリー基本構想」は、市役所情報公開コーナーおよび市ホームページでご覧になれます。

お問い合わせ 政策協働課(内線280 FAX922-6587)

参加者募集

向日市民総合体育大会

春のスポーツ祭典「第26回向日市民総合体育大会」が、5月13日に開幕します。
全種目とも向日市在住の方だけでなく、向日市在勤・在学者も参加していただけます。

■ソフトボール■

●日時・場所／5月13日(日)、6月10日(日) 午前8時30分(予備日:5月27日、6月17日)、第2・第6向陽小学校グラウンド
●申込締切／4月22日(日)
※団体戦・男子40チーム以内、女子12チーム以内。参加費1チーム2,000円

■テニス■

●日時・場所／5月20日(日) 午前9時(予備日:7月8日)、洛西浄化センター
●申込締切／5月12日(土)
※シングルス(男子のみ)、ダブルス。参加費:シングルス1人1,000円・ダブルス1組1,500円

■ボウリング■

●日時・場所／6月3日(日) 午前8時30分、スーパーボウル吉祥院
●申込締切／5月28日(月)
※団体戦(男女混合1チーム3人、募集チーム数26)、個人戦(団体戦出場選手+個人参加者)。個人参加は団体戦参加者が募集チーム数に満たない場合のみ可。参加費:団体戦1チーム3,000円、個人戦1人1,000円、個人戦決勝戦出場者は別途500円が必要

■バドミントン■

●日時・場所／6月10日(日) 午前9時20分、市民体育館
●申込締切／5月28日(月)
※男子ダブルス、男子シングルス、女子ダブルス、女子シングルス。参加費:ダブルス1組400円、シングルス200円

■男子バレーボール■

●日時・場所／6月17日(日) 午前9時、市民体育館
●申込締切／6月9日(土)
※団体戦・6人制(ルールは9人制に準ずる)。参加費:1チーム2,000円

■女子バレーボール■

●日時・場所／6月17日(日) 午前9時、市民体育館
●申込締切／6月9日(土)
※団体戦・9人制。参加費:1チーム2,000円

■ゲートボール■

●日時・場所／6月17日(日) 午前8時30分(予備日:6月24日)、市民ふれあい広場
●申込締切／6月10日(日)
※団体戦。参加費1チーム1,000円

■卓球■

●日時・場所／6月24日(日) 午前9時30分、市民体育館
●申込締切／6月9日(土)
※団体戦(男子シングルス2、女子シングルス2、混合ダブルス1)、個人戦。参加費:団体1チーム1,200円、個人戦1人200円

■ソフトテニス■

●日時・場所／7月1日(日) 午前9時、市民体育館
●申込締切／6月15日(金)
※男子ダブルス、女子ダブルス。参加費:1組400円

申込み

所定の申込用紙で、(財)向日市体育協会(市民体育館内・☎922-2211)へ。
申込用紙は、(財)向日市体育協会および教育委員会生涯学習課(内線325)にあります。
参加対象は15歳以上(中学生を除く)の向日市在住、在勤、在学の方です。

市民考古学講座 「ものづくりと考古学」



●日時／5月から毎月第4日曜日(下表)、学習会は午後2時～4時、製作実習・見学会は午前11時～午後5時
●場所／文化資料館ほか
●定員／50人
●参加費／2,000円(資料代、材料費含む)のほか、150円(見学会の保険代)と交通費の実費を負担していただきます。

●申込み／往復ハガキに住所・氏名・電話番号を記入の上、〒617-0004 鶏冠井町上古23 (財)向日市埋蔵文化財センターへ。4月28日(土)の消印有効。申込み多数の場合は抽選となります。

日程	種類	内容(予定)
5月20日	野外観察・学習会	ようこそポータブルミニミュージアムの世界へ
5月27日	製作実習	持ち運べる遺跡の景色をつくろう
6月24日	見学会	「焼き物をつくる、観察するー実験考古学の世界ー」 木立雅朗さん(立命館大学教授)
7月22日	学習会	墨書人面土器の製作技術
8月26日	製作実習	墨書人面土器をつくろう
9月30日	学習会	埴輪の製作技術
10月28日	製作実習	埴輪をつくろう
11月25日	学習会	木簡の製作技術
12月16日	製作実習	木簡をつくろう
1月27日	見学会	「瓦をつくる、観察する」 山本清一さん(山本瓦工房株式会社)
2月24日	学習会	銭貨の製作技術
3月23日	製作実習	和同開珎をつくろう

お問い合わせ (財)向日市埋蔵文化財センター ☎931-3841

向日市・サラトガ市 交換学生募集



向日市・サラトガ市交換学生(平成18年)

向日市の姉妹都市、アメリカ合衆国サラトガ市へ派遣する交換学生を募集しています。

サラトガ市学生の来日

7/24(火)～8/3(金)

向日市学生の訪米

8/6(月)～8/16(木)

●派遣先／アメリカ合衆国カリフォルニア州サラトガ市
●募集人員・資格／4人(向日市在住の中学3年生から大学生で、サラトガ市の交換学生の受け入れが可能なこと)
●選考／英語(筆記・リスニング)、面接
●期間／サラトガ市学生の来日は、7月24日(火)～8月3日(金)の予定。向日市学生の訪米は、8月6日(月)～16日(木)(17日(金)帰国)の予定。
●内容／サラトガ市長表敬訪問、スタンフォード大学見学ほか
●滞在先／サラトガ市交換学生の家庭(ホームステイ)
●費用／航空運賃など23万円(参加者負担は13万5千円)、他に保険料、パスポート取得費などの雑費・サラトガ市交換学生の受け入れ費用などが必要で。
●選考会／5月6日(日) 午前10時～正午(市役所大会議室、第3会議室)
●申込み／4月20日(金)までに秘書広報課(内線251)へ。
※申込書は、秘書広報課、図書館、市民体育館、各公民館・コミセンで配布します。
※両市の交換学生が一定人数に達しないなどの場合、本事業を中止することがあります。

お問い合わせ 秘書広報課(内線251 FAX922-6587)

参加者
募集

綾部市との友好交流ウォーキング大会 綾部・志賀郷を訪ねて

5月20日(日) 午前7時向日市役所集合(バスで綾部市へ)
午後5時頃帰着予定 雨天決行

綾部市「向日市民の森」(志賀郷地区)

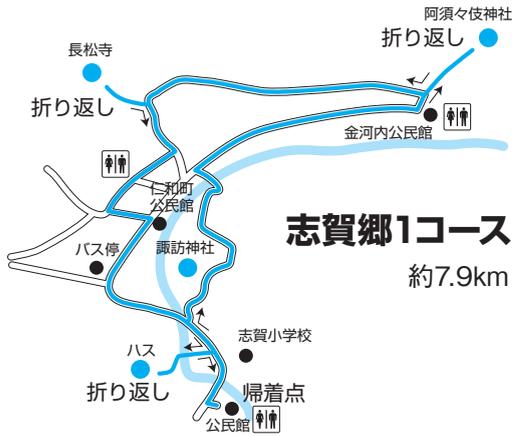


▲阿須々伎神社(平成17年の友好交流ウォーキング大会)

向日市と綾部市との友好交流事業として、綾部市志賀郷の「向日市民の森」で友好交流ウォーキング大会を開催します。

歴史と自然に恵まれたコースを、綾部市民の皆様と一緒に歩いてみませんか。

綾部市特産品が当たる楽しい抽選会も行います。



- 対象/向日市在住の方40人
- 参加費/一般2,000円、小・中学生1,000円、未就学児無料(バス代・保険料含む)
- 申込み/5月11日(金)までに、往復ハガキに代表者の氏名(ふりがな)・住所・年齢・電話番号と、参加者全員の氏名(ふりがな)・住所・年齢を明記して、秘書広報課にお申込みください。1枚のハガキで4人までお申込みいただけます。定員を超えた場合は抽選となります。

お問い合わせ 秘書広報課(内線251・295 FAX922-6587)



まちの話題

家庭や地域での防火を推進
女性防火推進員30人を委嘱



▲向日市女性防火推進員委嘱状交付式

第8期向日市女性防火推進員の委嘱状の交付式が4月5日、向日消防署で行われ、新しい推進員30人に委嘱状が渡されました。

女性防火推進員は、家庭や地域で防火に対する意識を高めてもらうことを目的としており、初期消火や救急法を学んだり、消防出初式などに参加します。

任期は平成21年3月31日までの2年間です。

☎向日消防署庶務予防課 ☎934-0119

ご相談ください
行政相談委員に委嘱されました

このほど、行政相談委員として西田初江さんが再任、元部満さんが新任で、総務大臣から委嘱されました。

行政相談委員は、民間の有識者の中から委嘱されている委員で、国などの行政の仕事についての苦情、相談をお受けしています。

相談は、毎月第2・第4火曜日の「困りごと相談」または自宅で受け付けています。

●西田初江さん
森本町天神森6-9 ☎921-3494

●元部 満さん
寺戸町中垣内29 ☎921-6085

☎秘書広報課(内線295)

高齢者虐待の防止へ
ネットワーク運営委員会を設置



▲運営委員会の第1回会議

向日市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会の初めての会議が3月30日、市民会館で行われました。

この委員会は、社会的に深刻な状況にある高齢者虐待を防ぐため、関係機関の連携を強化するもので、学識経験者、福祉団体関係者、行政関係者など15人で構成されています。

この日の会議では、会長に岡山孝太郎さん(京都キリスト教福祉会学院長)、副会長に嶋田十郎さん(向日市社会福祉協議会会長)を選んだほか、事務局からネットワークの概要や今後の事業計画などについて説明がありました。

☎障害者高齢者支援課(内線327)

上下水道部の一部が移転します

市民の皆様の水道サービスの窓口は今までどおり市役所西別館

5月1日から市役所西別館にある水道事業の事務所を、上植野浄水場(下地図。上植野町久我田17-1 ☎933-3947・FAX933-3999)に移転し、市役所西別館2階の下水道課を1階に移動します。

水道料金の支払い、開閉栓の届出など、水道サービスについては、従来どおり、市役所西別館営業課お客様係でお受けします。

事務室が移動する課	移動先
営業課 総務係・経営係	上植野浄水場
上水道課	
下水道課	西別館1階

【市役所西別館1階】



【上植野浄水場】



お問い合わせ 営業課(内線801 FAX921-4114)

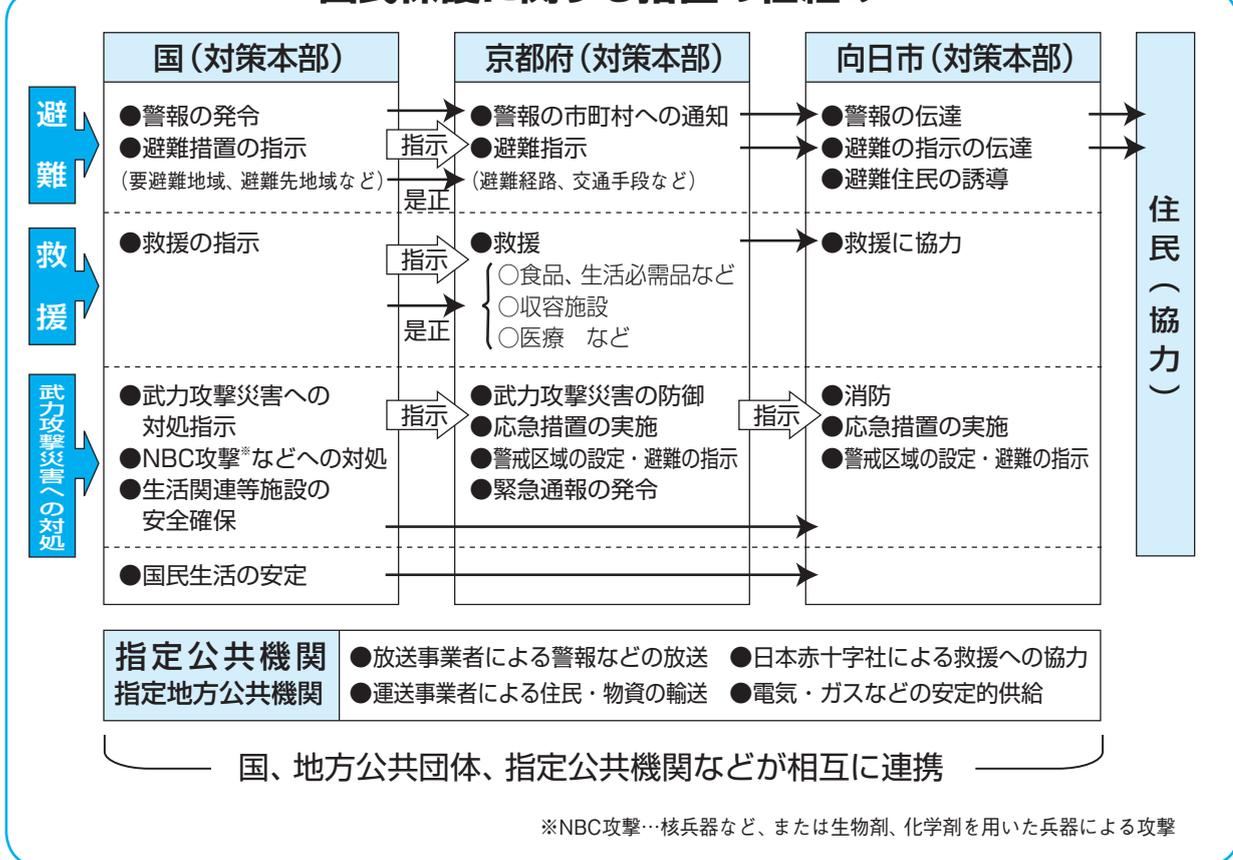
安心・安全なまちづくり

「向日市国民保護計画」を策定

市では、「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(国民保護法)」に基づき、「向日市国民保護計画」を策定しました。

この計画は、万が一、大規模テロや武力攻撃が発生した場合に、市民の皆様の安全が確保されるよう、国民保護措置を的確、迅速に実施できるよう、実施の体制や避難、救援についての事項、平素からの備えなどの事項を定めたものです。

国民保護に関する措置の仕組み



性を図りながら、総合的な危機管理機能の強化の観点から計画を策定

(2) 高齢者、障害者などへの配慮

○高齢者、障害者など(要配慮者)への対策
情報の伝達、避難の誘導、避難施設の運営管理などにおいて、高齢者、障害者、その他特に配慮を要する方に十分な配慮をします。

○言語、生活習慣の異なる外国人への対策

関係機関と連携した外国人への支援体制・情報伝達体制の整備などを図ります。

(3) 市民、事業所および市内の様々な機関・団体や近隣市町との連携強化

■市民、事業所および様々な機関、団体との協力関係の構築

学校、事業所、大規模集客施設など市内の様々な機関や団体との危機管理に関する協力関係を構築します。

■府との緊密な連携

警報や避難指示の伝達をはじめ、国民保護措置を確実に実施できるよう、府との緊密な連携を図ります。

■市民への情報伝達体制の構築

武力攻撃などの情報、警報、避難の指示、緊急通報の発令など様々な情報を的確かつ迅速に提供できるよう情報伝達手段の多様化を図ります。

■近隣市町との連携

○京都市、長岡京市、大山崎町および京都南部都市広域行政圏との相互連携を図ります。

○京都南部都市広域行政圏推進協議会広域防災連絡会などの活用、相互応援体制の整備(防災のための相互応援協定などの見直しなど)、情報の共有を図ります。

(4) こころのケア支援

災害時には、生命や身体および財産の損害への対応とともに、こころのケアの視点が重要であり、精神科医、精神科ソーシャルワーカー、心理職などの専門家と連携したこころのケア支援策を図ります。

(5) 市民の皆様とのコラボレーション(協働)による安心・安全なまちづくり

市民の皆様との協働により、創意工夫を重ねて安全で安心して暮らせる施策の充実を図ります。

警報が発令されたら

皆様の安全を守るため、武力攻撃や大規模テロなどが迫ったり発生した地域には、市から皆様に注意を呼びかけます。

そして、テレビ、ラジオなどの放送や広報車両などを通じて、どのようなことが、どこで発生したか、あるいは発生する恐れがあるのか、皆様にどのような行動をとってほしいのかといった警報の内容をお伝えします。

また、避難が必要な地域には、同様の方法で避難を呼びかけます。

避難の指示が出されたら

避難の指示としては、屋内への避難、近隣の避難所施設への避難、市や府の区域を越えた遠方への避難などが考えられます。皆様の安全を守るため、状況に応じて適切な指示が出されます。

避難の指示が出された場合は、指示に従って落ち着いて行動しましょう。

国民保護とは

平成16年9月に施行された法律に基づき、大規模テロや武力攻撃などの事態により生じる災害から、国民の生命、身体、財産を保護することをいいます。

こうした事態が発生した場合、国や都道府県、市町村などが連携・協力して、住民の避難や救援、被害の最小化などの国民保護措置を実施します。

対象とする事態

国が定めた「国民の保護に関する基本指針」で想定されている武力攻撃事態および緊急対処事態

(1) 武力攻撃事態

- 着上陸侵攻 ○ゲリラや特殊部隊による攻撃
- 弾道ミサイル攻撃 ○航空攻撃

(2) 緊急対処事態(大規模テロなど)

石油コンビナートや列車の爆破、サリンなどの有害物質の大量散布、航空機による自爆テロなど

目的、市の責務

世界平和の崇高な理念の普及・啓発、平和施策の充実に努めるとともに、市民の安心・安全が脅かされるいかなる事態においても、市民の生命、身体、財産を守る立場から、一人ひとりの基本的人権を最大限尊重しながら、市民の協力を得つつ、関係機関と連携し、総合的な危機対応に万全を尽くします。

基本的な留意事項

国民保護措置を実施するにあたり、次の事項について特に留意します。

- ①基本的人権の尊重
- ②国民の権利利益の迅速な救済
- ③市民に対する情報提供
- ④関係機関相互の連携協力
- ⑤市民の協力
- ⑥高齢者、障害者その他配慮を要する方への配慮
- ⑦国際人道法の的確な実施
- ⑧指定公共機関、指定地方公共機関の自主性の尊重
- ⑨国民保護措置に従事する方などの安全の確保
- ⑩外国人への国民保護措置の適用
- ⑪こころのケア支援

計画の特徴

「京都府国民保護計画」に基づき、向日市の地理的・社会的特性を踏まえ、次の事項に十分留意して策定しました。

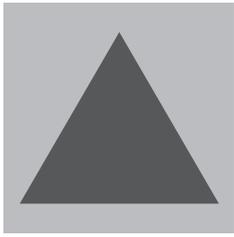
(1) 様々な事態から市民の安心・安全を確保

○いかなる事態においても市民の生命、身体および財産を守る市の責務を果たせる実践的な計画

○武力攻撃事態等や緊急対処事態の認定前における初動体制として、武力攻撃の兆候があった場合、直ちに「危機管理連絡調整会議」を設置し、情報連絡体制を構築します。

○地域防災計画など既存の危機管理体制との整合

特殊標章



国民の保護のための措置を行う人や車両、建物、避難所などを識別するための国際的な特殊標章です。
(デザインは、オレンジ色地に青の正三角形の図案になっています)

救援

避難先地域において、避難住民や被災者に対し、関係機関の協力を得て救援の措置を行います。

- 避難所や医療の提供など
- 安否情報の収集や提供

武力攻撃災害への対処

武力攻撃に伴う被害をできるだけ小さくするため、国、府および関係機関と協力して対処します。

- 生活関連等施設の安全確保
- 警戒区域の設定
- 消火・救急および救助活動

向日市国民保護計画の構成

<第1編 総論>

- 第1章 目的、市の責務、計画の位置づけ、構成等
- 第2章 国民保護措置に関する基本方針
- 第3章 関係機関の事務又は業務の大綱
- 第4章 市の地理的、社会的特徴
- 第5章 市国民保護計画が対象とする事態

<第2編 平素からの備えや予防>

- 第1章 組織・体制の整備等
- 第2章 関係機関との連携体制の整備
- 第3章 情報の収集・伝達・提供等の体制整備
- 第4章 避難及び救援に関する体制の整備
- 第5章 生活関連等施設の把握等
- 第6章 物資及び資材の備蓄、整備
- 第7章 国民保護に関する研修及び訓練、啓発
- 第8章 要配慮者等への支援体制の整備

<第3編 武力攻撃事態等への対処>

- 第1章 実施体制の確立
- 第2章 関係機関相互の連携
- 第3章 警報及び避難の指示等
- 第4章 救援
- 第5章 安否情報の収集・提供
- 第6章 武力攻撃災害への対処
- 第7章 被災情報の収集及び報告
- 第8章 保健衛生の確保その他の措置
- 第9章 文化財の保護
- 第10章 国民生活の安定に関する措置
- 第11章 特殊標章等の交付及び管理

<第4編 復旧等>

- 第1章 応急の復旧
- 第2章 武力攻撃災害の復旧
- 第3章 国民保護措置に要した費用の支弁等

<第5編 緊急処理事態への対応>

<資料編>

「向日市国民保護計画」は、市役所情報公開コーナーおよび市ホームページでご覧になれます。

お問い合わせ 環境政策課 防災安全係(内線235 FAX922-6587)

2011年7月24日までに すべてのテレビはデジタル放送受信に切り替えを

2011年(平成23年7月24日)までに、すべての地上テレビ放送は、アナログからデジタルへ変わります。

ある日突然、「テレビが映らない」ということにならないように、2011年までに準備してください。

なぜデジタルに？

近年、テレビ・ラジオをはじめ各種の無線や携帯電話が普及し、国内の電波が非常に不足してきています。

これからの社会発展のためには、さまざまな技術やサービスの提供を可能とする電波が今後さらにも必要となります。

そこで、これらの電波を効率が低いデジタル方式へ移行することにより電波の余裕をつくることで、電波の有効活用を図ることが可能となります。

また、デジタル化により、テレビ放送を通常の番組だけでなく、防災や医療などのサービスの充実を実現させ、これからの高齢化社会に対応した、誰もが便利で安心した暮らしに役立つものとして、デジタル放送の活用が様々な分野で、大いに期待されているのです。

どうしたらいいの？

①個別受信でテレビの買い替えを考えている方
地上デジタル放送対応テレビを購入します。



※このマークが付いた製品はデジタル放送の受信に対応したものです。

UHFアンテナの設置が必要な場合があります。



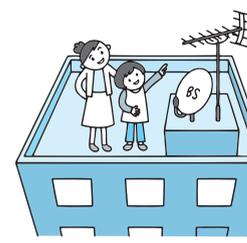
②個別受信で今までのテレビで見たい方



現在使用中のテレビで見るには、デジタルチューナー(現在、DVDレコーダーに内蔵されたものや地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用のものが多く販売されています)とUHFアンテナの設置が必要となる場合があります。

※デジタルチューナーは、各テレビごとに備える必要があります。

③集合住宅や受信障害対策で共同受信施設を利用されている方



個別受信が可能な場合は、①または②の方法によることができます。

引き続き共同受信施設を利用する場合は、設備の改修などが必要になる場合があります

ので、施設管理者などに相談してください。

※アナログテレビではゴーストなどにより映りが悪かったビル陰共同受信地域でも、地上デジタル放送では、各家庭が個別受信を行うことで良好に受信できる場合が多くあります。

※個別受信に移行できない世帯は、共同受信設備改修に伴う経費負担が必要になる場合があります。

いずれの対応においても、
受信者の負担が原則です。

地上デジタル放送に便乗した 悪徳商法にご注意を

不要な電気製品などの販売や、不要な工事で料金を請求することを目的とした悪徳商法にご注意ください。不審に思われたら直ちに最寄りの警察署、交番に通報し、総務省近畿総合通信局(☎06-6942-0820)にご連絡ください。

地上デジタル放送についてのお問い合わせは

総務省地デジコールセンター(☎0570-07-0101、午前9時～午後9時、土日祝日は午後6時まで)へ。
または、総務省近畿総合通信局放送課(☎06-6942-0820、平日午前8時30分～午後5時15分)へ。
放送のデジタル化については、ホームページ(<http://www.ktab.go.jp/2011>)でも掲載されています。

暮らしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育などのサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におたがします。
- 向日市役所への(ファックスはFAX922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所)、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jp)にお送りください。*ファックス、郵便物、電子メールには、市役所はこの課(担当課名)へものかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは無料で参加していただけます。

☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

鶏冠井コミセン「ミニ盆栽づくり」

盆栽鉢に若木や山野草を植え込み、庭石も置いて、小さな盆栽を作ります。

- 日時/5月18日(金)午後1時30分~4時
- 場所/鶏冠井コミセン
- 講師/山本末成さん(人材はっとバンク登録)
- 対象/向日市在住の方12人
- 持ち物/ゴム手袋、エプロン
- 申込み/4月17日(火)から参加費(1,300円)を添えて、鶏冠井コミセン(☎931-4102)へ(月曜日、祝日、土曜日午後を除く)。定員になり次第締め切り。

市民ふれあい講座(旧高齢者教室)

現代的課題から身近な問題まで楽しく学びます。詳細は開講時にお知らせします。全7回の予定。

- 第1回の内容/「向日神社の景観と祭礼」玉城玲子(文化資料館)、5月17日(木)午後1時30分~3時
- 場所/中央公民館
- 対象/関心のある方50人(年齢制限なし)
- 申込み/4月15日(日)から直接、電話、FAXで中央公民館(☎932-3166/FAX932-1552)へ(月曜日、祝日、土曜日午後を除く)。

手話教室(手話奉仕員養成事業)

- 日時/5月11日~6月15日の毎週金曜日、午後7時~9時(全6回)
- 場所/福祉会館
- 内容/手話の日常会話と聴覚障害者のくらしの学習
- 指導/向日市ろうあ協会、乙訓手話サークルでんでん虫
- 参加費/無料(ただし、資料代1,200円が必要)
- 定員/40人
- 保育/あり
- 申込み/4月27日(金)までに、障害者高齢者支援課サービス係(内線307、FAX932-0800)へ。

まなぼうや講座「きものリフォーム教室」

- 日時/5月10日(木)・11日(金)、時間はいずれも午後1時15分~4時
- 場所/中央公民館
- 内容/着物地でオシャレな帽子を作ります。
- 講師/辻恵子さん(洋裁教室主宰)
- 対象/各日とも成人12人
- 参加費/500円(材料費含む)
- 持ち物/着物地(半身程度2種類)、裁縫用具(裁ちばさみ必携)
- 申込み/4月23日(月)までに、向日市生涯学習推進サークル「まなぼうや」事務局・教育委員会生涯学習課(内線322、324)へ。定員になり次第締め切り。

環境

リサイクル「ひまわり市」出店者募集

- 日時/6月3日(日)午前10時~(雨天の場合は、中止)
- 場所/向日町競輪場
- 資格/向日市在住の20歳以上の個人で、延期になった場合でも参加が可能な方。ごみ、売れ残った品物を持ち帰れる方。
- 募集店数/約70店(1店約2.5m×7.5m)
- 申込み/5月1日(火)(必着)までに、往復ハガキの往信用(裏)に住所、氏名・年齢・電話番号・職業・出店内容を、返信用(表)に住所・氏名を書いて、環境政策課(内線226)へお申込みください。応募は一家族1人に限ります。応募多数の場合は抽選。



スポーツ

ピラティスエクササイズ “身体の芯を鍛えましょう”

- 日時/5月21日~7月9日の月曜日、午後7時~8時(全8回)
- 場所/市民体育館
- 対象/16歳以上の女性30人(保護者同伴の16歳未満可)
- 参加費/4,000円
- 保育/10人、1歳半~就学前
- 申込み/4月29日(祝)までに、直接来館(官製ハガキをお持ちください)または、往復ハガキ(29日の消印有効)で市民体育館へお申込みください。応募多数の場合は抽選。定員を満たさない場合は、教室開始日まで先着順に受付を行います。*申込みは、ハガキ1枚につき1人です。

○往復ハガキでお申込みの場合

↓往信用(表)		↓返信用(裏)	
<input type="checkbox"/> 617-0003	向日市森本町小柳23-1	何も書かないでください	
往信	(財)向日市交流活動公社	<input type="checkbox"/>	返信
スポーツ教室係		参加希望の方の郵便番号・住所・氏名	
		①教室名 ②氏名(ふりがな) ③生年月日、年齢、性別 ④郵便番号・住所 ⑤連絡先電話番号	
		↑返信用(表)	↑往信用(裏)

○来館してお申込みになる場合

官製ハガキを一枚用意し(表に参加希望の方の郵便番号・住所・氏名を記入、裏には何も記入しないでください)、来館して直接お申込みください。

☎市民体育館☎932-5011・FAX934-1657

京都府長岡京記念文化会館公演 鼓童ワン・アース・ツアー2007



- 日時/6月23日(土)午後6時30分開演
- 入場料(全席指定) / S席4,000円 A席3,500円(税込み)

*就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。

☎京都府長岡京記念文化会館☎955-5711

平成19年度 入団受付

スポーツ少年団

入団申請書(各単位団および向日市体育協会事務局☎922-2211・FAX922-2201にあります)に必要事項を記入して、各団に申し込んでください。

向日市サッカースポーツ少年団

- 連絡先/中村俊之☎934-2462
- 練習曜日/日曜日・祝日
- 場所/市内小学校グラウンド
- 対象学年/小1~小6男子・女子
- 団費/年額20,000円

向日市バレーボールスポーツ少年団

- 連絡先/仲谷☎922-0802
- 練習曜日/日曜日
- 場所/第6向陽小学校体育館
- 対象学年/小1~中3男子・女子
- 団費/月額1,000円

少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団

- 連絡先/佐々木和隆☎933-4856
- 練習曜日/月曜日・金曜日・土曜日
- 場所/第3向陽小学校体育館ほか
- 対象学年/年長~高3男子・女子
- 団費/月額2,500円

向日市野球スポーツ少年団

- 連絡先/長谷川忠司☎932-6056
- 練習曜日/土曜日・日曜日
- 場所/向日市内
- 対象学年/小1~小6男子・女子、中1~中3男子・女子
- 団費/年額

向日市剣道スポーツ少年団

- 連絡先/太田俊明☎934-3583
- 練習曜日/日曜日
- 場所/向陽第3・第5向陽小学校体育館
- 対象学年/年少~中3男子・女子
- 団費/年額12,000円

少林寺拳法物集女スポーツ少年団

- 連絡先/池内仁☎931-4697
- 練習曜日/土曜日
- 場所/第4向陽小学校体育館
- 対象学年/年中~高3男子・女子
- 団費/月額3,000円

少林寺拳法京都向陽スポーツ少年団

- 連絡先/森泰代☎922-4471
- 練習曜日/月曜日・金曜日・土曜日
- 場所/第5向陽小学校体育館ほか
- 対象学年/年長~高3男子・女子
- 団費/月額2,500円

- 小学生:初年度35,000円、次年度から25,000円
 - 中学生:初年度30,000円、次年度から20,000円
- 帽子・トレーナー・デイバッグ含む

■ 特産

朝掘たけのご直売会

●日時/4月28日(土)
午前10時～正午(小雨決行、品切れになり次第終了)



- 場所/京都中央農協東向日支店
- 主催/向日市農家組合長会
- 後援/向日市、京都中央農協
- ※野菜苗、花壇苗、春野菜も直売します。
- ☎産業振興課農政係(内線238)

■ 水道

京都府営水道事務所乙訓浄水場の施設公開

京都府営水道事務所乙訓浄水場に植栽しているシバザクラなどの開花時期に合わせて、浄水場の一般公開を行います。

- 日時/4月28日(土) 午前10時～午後4時
- 場所/京都府営水道事務所乙訓浄水場(京都市西京区御陵大原11-6。☎394-0351。阪急桂駅西口から京都市バス西6、または京阪京都交通20に乗車し、京大桂キャンパス前下車徒歩2分)
- ※お車でのご来場はご遠慮ください。

サービス情報

■ 税

軽自動車税の減免

身体障害者、知的障害者、精神障害者、または生計を一にする家族が障害者のために常時使用する軽自動車は、軽自動車税の減免が受けられます。新規に減免を受けようとする方は、次の必要書類をお持ちの上、納期限の7日前(4月24日(火))までに税務課で手続きをしてください。なお、減免の対象は、車種に関係なく障害者1人につき1台限りです。

※障害の程度によっては、対象にならない場合があります。

- ※普通車の手続きは、府税事務所で行ってください。
- 必要書類/平成19年度軽自動車税納税通知書、身体障害者手帳など、運転する方の運転免許証、車検証(車検が必要な車両のみ)、印鑑
- ☎税務課市民税係(内線222)

■ 統計

労働力調査にご協力をお願いします

総務省統計局(京都府)では、毎月、15歳以上の方を対象として労働力調査を実施しています。

この調査は、失業率などの雇用失業状態を明らかにし、政府の雇用・失業対策などを企画・立案する上の重要な指標として利用されます。

調査対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

総務省統計局・京都府
☎京都府統計課☎414-4491

■ 人材募集

平成19年度向日市職員募集(保育士)

- 採用予定人数/1人
- 採用予定日/平成19年7月1日
- 受験資格/昭和52年4月2日以降に生まれた方で、保育士(保母)資格を有する方(取得見込を含む) ※国籍は問いませんが、地方公務員法第16条の規定による欠格条項に該当する方は受験できません。
- 試験日時および場所/
- 【第1次試験】平成19年5月13日(日) 午後1時～。場所は受験票に記載し通知します。
- 【第2次試験】第1次試験合格者に通知します。
- 試験内容/
- 【第1次試験】一般教養試験・保育士専門試験
- 【第2次試験】小論文・実技試験・個別面接
- 受付期間/平成19年4月16日(月)～5月1日(火)(土・日曜日、祝日を除く) 午前8時30分～正午、午後1時～5時
- ※郵送による受験申込書の提出はできません。
- 受験申込書の入手方法/
- ①直接入手される場合…向日市役所本館2階政策企画室人事課で配付しています。
- ②郵送で入手される場合…あて先を明記した返信用封筒(33cm×24cm程度(A4用紙が入るもの)に120円切手を貼ったもの)を同封し、請求してください。※あて先 〒617-8665 向日市役所 政策企画室人事課
- ☎人事課(内線518)

市役所嘱託職員(非常勤)募集

- 職種(担当)・募集人員・資格/学校調理師(学校教育課)・1人・調理師
- 採用予定日/平成19年7月1日
- 試験日時/5月13日(日) 午前10時～
- 試験会場/市民会館
- 試験内容/教養試験・面接
- 申込み/4月16日(月)～5月1日(火)(土・日曜日、祝日を除く) 午前8時30分～正午、午後1時～5時に市販の履歴書に写真を貼り、返信用定形封筒(80円切手貼付)を添えて人事課(内線518)へご提出ください(郵送不可)。提出書類は返却しません。

学校給食臨時調理員登録者募集

- 対象/おおむね45歳くらいまでの健康な方、若干名
- 勤務場所/第2または第4向陽小学校
- 時給/880円
- 申込み/市販の履歴書に必要事項を記入し、4月20日(金)までに教育委員会学校教育課(内線341)へお申込みください。

ホームヘルパーの募集

- 応募資格/ヘルパー2級以上、バイク・自転車に乗れる向日市近郊にお住まいの方
- 勤務時間/午前7時～午後10時までの間の必要な時間、応相談(土・日・祝日勤務可能な方歓迎)
- 時給/1,200円～、日・祝・早朝・夜間・年末年始1,500円～、移動手当1回100円、有給休暇あり
- 申込み/向日市社会福祉協議会ホームヘルプセンター☎932-1968(福祉会館2階)へ連絡の上、履歴書(写真貼付)をお持ちください(土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時)。

市民の情報掲示板

市民の皆様から寄せられた「会員募集」「催し」などの情報を掲載しています。掲載をご希望の方は、まずは秘書広報課(内線240)にお電話を。

催しなど

第2回 向日明神 箒 狂言

- 日時/5月26日(土) 午後3時開場、7時開演
- 場所/向日神社鎮守の森(雨天時、市民会館) ※駐車場は用意しておりません。競輪場の駐車場を午後5時からご利用ください。
- 出演/茂山千之丞、茂山あきら、茂山茂ほか
- 演目/火入れ冠者、昆布売、素袍落
- 料金/前売り3,500円、当日4,000円。向日神社で発売中(☎921-0217、午前10時～午後4時)

ボーイスカウト活動体験(ビーバー・カブ)「野外で仲間を作ろう!!」

- 日時/4月22日(日) 午前10時～午後2時(小雨決行)
- 場所/勝山公園(向日神社北裏)
- 対象/幼稚園児年長～小学校低学年の男女(保護者同伴)
- 内容/クラフト(ブーメラン作り)とゲーム、お菓子作り(ツイスト)、昼食も作ります。
- ☎ボーイスカウト向日第1団・赤瀬さん☎931-0363

長岡シティアンサンブル

第1回スプリングコンサート

- 日時/4月22日(日) 午後2時開場、2時30分開演
- 場所/長岡京記念文化会館
- 曲目/「アルメニアンダンス」(A・Reed)、「アフリカン・シンフォニー」ほか
- ☎矢是(やぜ)さん☎958-2332

笹部さんゆかりの桜を探しています

昭和36年まで寺戸町に笹部新太郎さんの桜の苗畑がありました。笹部さんは水上勉の小説「櫻守」のモデルになった方です。苗畑の復元に取り組んでいます。笹部さんゆかりの桜をお持ちの方、ご連絡ください。☎鎮守の森の会の上田さん☎090-6927-8913

会員募集など

和風ちぎりエクラブ(B)

- 自らの指先によって生み出される世界でただ一つの絵、和紙ちぎり絵を始めてみませんか。
- 日時/毎月第1・第3水曜日、午後1時30分～4時30分
- 場所/寺戸公民館
- 講師/安井富美子さん
- ☎森田さん☎933-2528

児童福祉週間

～見つけよう みんながもってる いいところ～

5月5日から1週間は児童福祉週間です。この日にちなんだ子育てセンターでは、楽しい集いを計画しました。どうぞご参加ください。

■青空フェア「親子であそぼう!」■

- 日時/5月1日(火) 午前10時～11時30分
- 場所/市民ふれあい広場(市民体育館横)
- ※雨天中止、予約不要
- ☎子育てセンター「すこやか」☎932-7830

ごみの減量化にむけて

①今日から始めるごみのダイエット



私たちが生活していくうえでごみは必ず発生します。しかし、市民、事業者、一人ひとりの意識改革により、ごみの量は大きく減らすことができます。

私たちの生活や意識が時代とともに変わっていくにつれてごみの量も増え、その結果、ごみ処理施設のひっ迫、またごみ処理にかかる経費も多くなります。

市では、「燃えるごみ」を乙訓環境衛生組合(クリーンプラザおとくに)で焼却し、勝竜寺埋立地に埋め立てていますが、その容量にも限界があり、今後も埋立量の削減が必要です。

そこで、市ではごみの減量を図るため、「4R」を推進しています。

ごみのダイエット(減量)をしてみましょう。

Refuse (リフューズ) 断る

ごみ減らしにおいて、断ることはとても大切です。もらわなければ不要に使うことがなくなり、資源を大切にすることができます。



買い物にレジ袋をもらわないよう、マイバックを持って行きましょう。

Reduce (リデュース) 減らす

不要なものを買わない、家に持ち込まないように考えてみましょう。買い物をするとき、本当に必要かどうかや、購入した商品を処分するまで、よく考えて購入してみましょう。

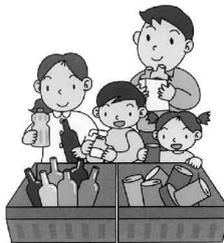
Reuse (リユース) 再利用

今あるものをできる限り利用する。手を加えて他の用途に使えるか、考えてみましょう。すべてのものに愛情を持ち、大切に、長く使いましょう。

Recycle (リサイクル) 再資源化

使い終わったものを捨てるときは、資源として生かせるよう、ルールに従って分別し、リサイクルルートに乗せましょう。

ものはなるべく大切に使い、最後の最後にリサイクル、そんな気持ちが大切です。



お問い合わせ 環境政策課 環境衛生係 (内線226、227)



消費者トラブルにご用心

クーリング・オフ制度を知っていますか？

クーリング・オフとは

クーリング・オフ(COOLING OFF)とは、「頭を冷やして考え直す」ことです。

「しまった。悪質商法に引っかかってしまった」そんなときにあなたを守る消費者の味方が、クーリング・オフです。

訪問販売や電話勧誘販売、マルチ商法などの契約をした消費者が頭を冷やして考え直し、契約をやめたいと思ったとき、一定期間内であれば、一方的に無条件で契約を解除できる制度です。

一定期間(契約書面交付日から8日または20日)内にハガキによる配達記録郵便(証拠を残すため)で契約解除通知書を出しましょう。

※クレジット契約の場合は、信販会社にも通知すること

※必ずコピーを取り、保管すること

【記入例】

契約解除通知書
契約年月日 ○年○月○日
商品名 ○○○○
契約金額 ○○○○円
販売会社名 ○○○社
担当者 ○○氏
上記日付の契約は解除します。なお、支払済の○○○円を返金し、商品を引き取ってください。
○年○月○日
○市○町○○ ○番地
氏名 ○○○○

※相手先所在地・宛名を記入

■一人で悩まず消費生活相談へ■

専門の相談員による相談を行っています。

個人で対処しようとせず、相談をご利用ください。

●相談日/毎週水曜日(午前10時~午後4時)、毎週月・金曜日(午後1時~4時)

●相談場所/市民相談室(市役所1階)

■土・日曜日の消費生活電話相談■

緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。

(京都府・京都市の共同事業)

土曜日・日曜日午前10時~午後4時

☎257-9002(電話相談のみ)

お問い合わせ 環境政策課 防災安全係 (内線249、235)

新着図書



今月の一冊

となりのオジー

藤本ともひこ作・絵 鈴木出版
ぼくたちの遊び場のとなりには、ものすごく変わったおじいさんが住んでいる。あだ名は「オジー」。オジーの庭にボールが入ってしまったことをきっかけに、ぼくらとオジーの対決が始まった。

■一般図書

- 報道被害 梓澤和幸著 岩波書店
- 人生の疑問に答えます 養老孟司、太田光著 NHK出版
- 「世界地図」の誕生 地図は語る 応地利明著 日本経済新聞出版社
- 選挙協力と無党派 河崎曾一郎著 NHK出版
- 図解表示のカラクリ 表示の謎研究会編さん 彩図社
- 雲の「発明」 気象学を創ったアマチュア科学者 リチャード・ハン布林著 扶桑社
- 仕事でだけ「うつ病」になる人たち 香山リカ著 講談社
- がん患者さんの心と体の悩み解決ガイド 日経メディカル編 日経BP社
- はじめての果樹ガーデン 大森直樹著 成美堂出版
- どくとるマンボウ回想記 北杜夫著 日本経済新聞出版社
- 司馬遼太郎と寺社を歩く 司馬遼太郎著 光文社
- これからの橋 澤田ふじ子自選短編集 澤田ふじ子著 中央公論新社

■児童図書

- 金原瑞人<監修>による12歳からの読書案内 かねはらみずひと 金原瑞人監修 すばる舎
- こんにちは、ビーバー 佐藤英治文・写真 福音館書店
- こどものあそびうた・わらべうた絵本108曲 ブティック社
- 方言は気持ちを伝える 真田信治著 岩波書店
- 風の館の物語1 あさのあつこ作 講談社
- ようかいたちのすむところ もりしたまり作 草炎社
- 大きなウサギを送るには ブルクハルト・シュピネン作 徳間書店
- どろんこそうべえ たじまゆきひこ作 童心社
- いますぐたすけるぞ! マーガレット・メイヨー文 アレックス・アイリフ絵 PHP研究所
- ハエくん グスティ作 フレーベル館

子ども読書の日 記念事業

おはなしひろばスペシャル



4月23日の子ども読書の日を記念して、「おはなしひろば」をパワーアップしてお送りします。親子、お友だちと一緒に楽しみください。

●日時/4月28日(土) ①午前10時30分~(幼児向き) ②午前11時30分~(小学生向き)

●場所/図書館

●内容/絵本によるおはなし、紙しばい、手遊びなど
※当日、自由にご参加いただけます。

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181